

社団法人

香川県作業療法士会ニュース

発行：(社)香川県作業療法士会広報部
事務局：〒769-0205 香川県綾歌郡宇多津町浜五番丁62-1
四国医療専門学校 作業療法学科内
(社)香川県作業療法士会事務局

URL:<http://www18.ocn.ne.jp/~k-ot/> E-mail:kagawa-ot@star.ocn.ne.jp

県士会の未来予想図

会長 植野 英一

6月生まれが関係しているかどうかは分かりませんが雨降りの日は、嫌いではなく、どちらかという好きな方です。しかし、今年の梅雨はあまりにも雨の日が多く、湿度の高い日が続いて普段ご飯を食べていても汗をかく私にとっては少々辛い日々となっています。梅雨と言ってもいつもは空梅雨のことが多いですが今年の雨量は多く、梅雨が明けるとかなり暑い日が続き体調を崩しやすくなるのではないかと心配します。会員の皆様、どうかお身体をご自愛ください。

さて、いつも香川県作業療法士会(以下、県士会と表現します)の事業にご支援とご協力をいただき、ありがとうございます。今回この紙面にて、これからの県士会の事業について私の考えを記させていただきますと存じます。

まず、今年の総会の冒頭でもお詫びを申し上げましたが、今年度より一般社団法人として県士会がスタートを切れなかった点についてお詫び申し上げます。思った以上に定款の修正や組織体制が進まなかったのが原因です。次年度こそはスタートできるよう取り組んでまいります。それに関係し、内容も変えていかねば名称が変わっても意味がありません。ご存知かと思いますが日本OT協会は一般社団法人を取得しましたが、近い将来、公益社団法人へ移行していきます。その予定であるからこそ今の一般社団法人において、公益事業とそうでない事業とをはっきりと分けて組織作りを行っています。県士会においても見習いたいところであり、以前の県士会ニュースにも記事にさせていただいたと思いますが、県士会の目的は、作業療法の普及発展と香川県民の保健・医療・福祉の充実及び向上に寄与することであることから公益事業を展開していかねば組織の存在意義が失われてしまいます。公益事業については、今までは公開講座と称して年に1回、県民の皆様へ保健医療福祉に関するテーマを決めて作業療法士からの提案や実践をお伝えしていましたが実情は会場費などの運営費がかかっている割には参加者数が少ない状況です。また、参加者(県民の皆様)との距離も遠くに感じます。それを改善しようと今年度は県内2箇所(箇)の地域で地元の地域包括支援センター様のご協力をいただいて運営する予定です。まだ結果は出ていませんがこれを機に毎年開催できる地域を増やしていきたいと考えます。

次に県士会は、会員の学術・技能の向上に努めることも目的の一つであり、現状は研修会の参加費が徴収されていますが事業そのものの頻度や内容を見直していくと共に以前より会員の方からいただいていた要望である参加費の無料化についても検討し、会員のメリットを示すとともに一人でも多くの方が参加しやすく活気ある研修会にしていきたいと考えております。

どうか今まで以上に県士会に興味関心を抱いていただき、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

📷 サンサン祭りレポート 📷

日時：平成24年4月29日(日)
場所：サンポート高松

サンサン祭りに参加して

橋本病院 福井 愛美

平成24年4月29日、第32回サンサン祭りがサンポート高松にて開催された。

サンサン祭りとは、1981年の国際障害者年を契機に誕生し、『さんさんと誇り注ぐ太陽のもと、障がいのある人、ない人、ボランティアの三者が出会いふれあい、これからの社会作りにむけた手作りのお祭り』である。

開催当初より続いている車椅子体験や2年前からの試みである凧上げ大会、チャレンジスポーツ体験、バザーコーナー、食べ物広場などがあり、来場者は約300名程度で賑わった。

啓発部は、サンポート高松ホール棟1階の展示場「相談・展示コーナー」にてブースを設け部員17名、理事1名で参加した。作業療法の紹介や福祉用具・福祉機器の展示と紹介、体力評価(握力評価)、健康体操の指導、治療の紹介、ACT体験として革細工やバルーンを実施した。

参加された年齢層は子どもからお年寄りまで幅広く、ボランティアで参加している中高生の来場も多かった。子供にはバルーン、大人には革細工が人気であり、作業特性を生かし、来場者に作業療法を体験してもらいながら説明が行えた。

握力評価は、来場者の多くが過去に測定する機会があまりなかったと興味関心を持たれたようで結果に驚かれる方もいた。福祉用具の展示には実際に手にして体験できることで、興味や質問なども多く聞かれた。

昨年度より、啓発部員に加入し感じたことは、勤務する病院では、作業療法を知り利用して下さる患者様やご家族様と接することが多いが、サンサン祭りなど一般の方と触れ合うイベントでは、リハビリとは？作業療法とは？という作業療法を知らない方が予想以上に多く知名度の低さを実感した。

今後もイベントに参加し、多くの方と出会い触れ合うことで、リハビリや作業療法に対しどのような期待や関心、疑問を持っているのか知りたいと思う。また、自らの作業療法の視野を広げ、予防的観点からも一般の方の健康増進に繋がる様な事業も行いたいと思う。



第24回 四国作業療法学会

初めての四国作業療法学会

いわき病院 前田 幹保

平成24年5月、2日間に亘り高知県で行われた「第24回四国作業療法学会」に参加させていただきました。また、今年作業療法士となったばかりの私にとって初めての学会でもありました。そのため多くのことを学びたいという期待、会場では具体的にどの様なことが行われているのか、内容についていけるか不安など様々な気持ちでいっぱいでした。

今回は、「認知症」「精神」「神経系」の3分野にわたる演題を聞くことが出来ました。私の知識の少なさから内容が難しく、その都度先輩から補足的に説明していただく場面も多くありましたが、先生方の発表、発表への質問、意見やアドバイスも含めて大変勉強になりました。また、他の病院や施設で取り組まれていると、先生方の考えなどを知ることができ、今後の臨床に少しでも活かしていきたいと感じました。そのためにも作業療法士になれたことがゴールではなく、日々の臨床経験を大切に、勉強し続けることが大切であるとよい刺激となりました。



作業療法の日を知っていますか？



9月25日です。

昭和41年9月25日、日本作業療法士協会が設立された日です。平成21年度より作業療法の日とされました。四国4県でもその日の前後に各地で同時啓発活動を行う予定です。

「ハンドセラピーに必要な上肢の機能解剖とその疾患・外傷へのアプローチ」に参加して

麻田総合病院 山崎 貴士

今回はハンドセラピストに必要な上肢の機能解剖とその疾患・外傷に対するアプローチがテーマである研修会でした。ハンドセラピストの理想として①患者様・その病変を把握し、その患者様に何が必要であるかを担当医に助言できること。②知識、上肢の機能解剖及びその外傷・疾患への理解が必要。③経験、患者様に触れて上肢機能・その患者様に必要なものと、その先にあるADL・QOLを予測することがハンドセラピストのために必要なことだということをお話されていました。上肢の機能解剖～アプローチ、神経障害の診断などを実際の画像を交えながらの説明だったので、評価～治療までの流れを患者様をイメージしながら理解できました。

実際の臨床では教科書通りにはいかない場面が多く見られます。その患者様にその時その時に何が今必要なかを把握し、担当医に助言と情報交換といったチーム医療ができるように知識・経験をしっかり積んでいかなければいけないことを改めて実感しました。

今回の研修会で学んだことをベースに理想的なハンドセラピストを目指してこれからもリハビリテーションを行っていきたくと思います。



(当日サポーター募集!!)

公開講座のご案内

第14回公開講座 実行委員長 前田 悠志

県士会総会でもご報告した通り、今年度の公開講座は趣向を変え、より地域の方に近い形での会を企画しております。途中経過をご報告します。

- 平成24年9月21日(金) 10:00～11:30 多度津町総合福祉センターにて
「認知症予防教室」 県士会主催 町地域包括支援センター後援(予定)
- 平成24年11月16日(金) 10:00～11:00 宇多津町保健センターにて
「介護予防教室(仮)」 町地域包括支援センター事業「集いの場こすもす」の1枠として

いずれも町内の方が対象となりますのでまさに、「地域密着型」であります。2事業とも講師は内諾済(松本事務局長)ですが、当日お手伝いをしていただくサポーターを募集しています。平日開催ですので、勤務の都合で難しいとは思いますが、都合がつく会員で興味がある方はお気軽に県士会事務局までご連絡ください。臨床以外でも地域に関われる機会があります！主催側、参加者双方とも楽しい会にしたいと思います。よろしくお願いいたします。

日本作業療法学会

日時：6月15日～17日

場所：宮崎県シーガイアコンベンションセンター

宮崎学会に参加して

麻田総合病院 広報部長 木村 勇介

6月15日～17日に日本作業療法学会が宮崎県のシーガイアコンベンションセンターにて行われました。悪天候にも関わらず、多くの参加者で賑わっていました。参加者の名札を見ると地元宮崎県以外からの参加者も多かったように思います。他県のOTさんと話すことはあまりなかったのでその土地ならではの地域医療の話など発表以外でもとても充実した内容だったと思います。また、懐かしの先生に会えたり同窓に会えるなど学会は学ぶ場でもありますが、交流の場でもあると感じました。来年度の開催は大阪です。皆さんも是非参加してみてください。



広告掲載についてのご説明

● 広告のサイズと料金(1掲載につき)

1 ページ	たて24cm×よこ16cm	40,000円
1/2 ページ	たて12cm×よこ16cm	20,000円
1/4 ページ	たて12cm×よこ8cm	10,000円

(社)香川県作業療法士会賛助会員はそれぞれ半額となります。

● 広告の原版について

鮮明なものに限ります。写真・マークなども掲載できます。

いただいた原版はそのまま印刷されますので、サイズに収まるよう作成し、期日までにお送りください。(原版1部、コピー1部)

*ただし印刷の都合上若干、形などが変わることがあります。

掲載希望の方は、麻田総合病院 作業療法士 木村勇介までご連絡ください。

TEL：0877-23-5555 FAX：0877-23-6200

第14回香川県作業療法学会

— 演題募集のお知らせ —

学会長：池知 良昭(香川県立中央病院)

日 程：平成25年1月20日(日) 9:00~15:30

テーマ：『生きる』を支える作業療法

内 容：一般演題

市民公開講座(東名古屋病院附属リハビリテーション学院 目良 幸子 先生)

【重要なお知らせ】

演題発表者は、学会参加ポイント2ポイントに加え、発表ポイントが2ポイント追加されます。多くのご応募をお待ちいたしております。

〈演題募集要項〉

1. 応募資格

社団法人香川県作業療法士会会員(今年度会費納入者)に限ります。

2. 演題の応募方法

事前に演題名(仮でも可)のみを**2012年9月21日(金)**までに申し込んでください。申し込みは、E-MailまたはFAXにて氏名、所属施設名、演題名(仮)を**下記応募先に送信**して下さい。

3. 応募先及び問合せ先

〈郵送での応募先および問合せ先〉

〒761-0123 高松市牟礼町原883-1 三光病院 作業療法科 福田恵理まで

Tel : 087-845-3301

〈E-mailでの応募先および問合せ先〉

メール：sankou_ot@yahoo.co.jp

※件名に「第14回香川県学会」と記載して下さい。また、本文には所属と氏名を必ず記載して下さい。

〈FAXでの演題申込み先〉

FAX：087-845-6822 三光病院 作業療法科 福田恵理まで

※件名に「第14回香川県学会」と記載し、氏名、所属施設名、演題名(仮)を記載して下さい。

第14回香川県作業療法学会

事務局 三豊総合病院企業団 リハビリテーション科 渡辺 和美

〒769-1695 観音寺市豊浜町姫浜708

TEL 0875-52-3366 FAX 0875-52-4936

新人周知会

場 所：穴吹リハビリテーションカレッジ
日 時：平成24年6月7日(木)

高松協同病院 福利部部长 戸田 洋子

平成24年6月7日19時から、新人周知会・歓迎会を穴吹リハビリテーションカレッジで行いました。平日で仕事の後にも関わらず、44人(新人さんは31人)と、これまでで一番たくさんの方に参加していただきました。ありがとうございました。

松本事務局長からの香川県士会の説明と、小松教育部長からの生涯教育制度の説明は、分かりやすいと好評でした。

その後の歓迎会は、アイスブレイクとしてゲームと、会食を行いました。昨年までは日曜日の午前中の2時間で行っていたことを1時間半で行ったため、交流の時間は本当に短くなってしまい、終了時間になってもあちこちで話し声があがっていました。「同窓会みたいで良かった」「県士会の行事に積極的に参加したい」との感想をいただきました。

これをきっかけに、今後の香川県士会の活動にもどんどん参加していただけたらと思います。



高松協同病院 宮崎 淳

この度は、県士会の新人歓迎会に参加させていただきまして、ありがとうございます。

今回の会には、30名程の新人作業療法士、また役員の先生方が来られており、とても緊張しましたが、久しぶりに顔馴染みに会うと、安心するような、恥ずかしいような感覚でした。県士会の活動紹介では、様々な活動が行われており、ひとつひとつの部が、県士会を盛り上げている事が解りました。特に教育部の小松先生の説明は、ユーモアたっぷりに説明していただき楽しく聞く事ができました。しかし、作業療法士の免許を取ってからが本当の勉強であるという事が解り、身が締まる思いでした。香川県内に居られる専門作業療法士は、わずか数名との事で、いつかは自分も…と、



思いましたが、まずは認定作業療法士を目指したいと思います。

この会で、自分の中で何よりの収穫だった事は、たくさんの同期のOTの仲間と出会えた事です。就職してなにより心細かった自分には、これだけの同期であり仲間が居る事がわかり、とても心強く感じました。これから先、多難ではあると思いますが、たくさんの仲間と共に成長していきたいと感じました。

～リレーエッセイ 27～

松井病院 藤原 真紀

当院は観音寺市に位置し、脳神経外科を中心に、急性期・回復期・維持期まで多期に渡りリハビリテーションを提供できる体制があります。リハビリ部門は、理学療法士14名、作業療法士9名、言語聴覚士4名の合わせて27名のリハビリスタッフが勤務しています。リハビリ室は、病院の7階に位置しており、ひうち灘や阿讃山脈が一望できる眺めの良い、広々としたフロアが特徴です。昨年からベランダで、『緑のカーテン大作戦』として、ゴーヤを育てています。患者様の協力もあり、今年の節電対策に役立つものと思います。

私が入職して早5年目となりました。私自身も多くの患者様と関わらせて頂きました。いくら身体機能を回復させ、日常生活における介助量が軽減したとしても、対象者を取り巻く環境は様々であり、自宅退院まで繋げることが出来なかった例は多くあります。その中で感じた事は、作業療法を通じて、身体機能や認知機能、日常生活動作能力を向上させると共に、自宅環境の調査や社会資源の利用を検討し、対象者がその人らしく社会で安全に生活できるように支援する事が大切であると思います。

まだまだ未熟な私ですが、笑顔をもっとにし、患者様のライフスタイルに合わせた価値のある生活が取り戻せるよう、自己研鑽を積み、私らしい作業療法を提供していけたらと思います。



学術部からのお知らせ

平成24年度の学術誌は、昨年度より充実したものにし、県士会員の皆様に提供していきたいと考えております。

つきましては、

- ①レクリエーション・アクティビティ・自助具・スプリントなどオリジナルのアイデアカードを出していただける方
- ②四国学会・全国学会等、**他で発表する予定のない、オリジナルの原稿**を出していただける方
- ③平成25年1月に開催される県学会で演題発表される方

以上、①～③に該当する方に、掲載していただける原稿を募集しております。①②に関しましては今年度の学術誌に、③に関しましては来年度の学術誌に掲載させていただこうと考えております。なお、学術誌はISSNを取得しておりますので、原稿の査読を行い、修正を依頼することがありますが、ご了承ください。

詳しくは県士会HP、もしくは下記連絡先までお問い合わせ下さい。ご協力よろしく願いいたします。

連絡先 三豊総合病院企業団 リハビリテーション科 作業療法士 渡辺和美
TEL 0875-52-3366 Eメール mitoyo-tiikiriha@mitoyo-hosp.jp

香川県作業療法士会常任理事会・部局長会抄録

(社)香川県作業療法士会 常任理事会 〈第2回〉

日 時：平成24年5月21日(月)19:00~21:00

場 所：四国医療専門学校

出席者：植野英一、前田悠志、松本嘉次郎、松本 勉

【検討議題】

1. 通常総会に関する件

平成24年3月31日での会員は444名。

出席者：32名(5月21日現在)

委任状：223名(5月21日現在) 合計254名

選出

議長：1名 磯谷先生 or 児嶋先生(四国医療専門学校)

議事録署名人 2名 藤本弾先生、山川先生

書記：2名 水口先生(松井病院)、清家先生(五色台病院)

例年通りの進行をしていく。

理事会

理事：すべて出席の返答あり。

監事：すべて出席の返答あり。

交通費を支給：5000円(外部理事)

四国支部会報告

会長：6月1日より支部長、事務局が交代。監査役徳島県副支部長愛媛県

会費は、3月31日の会員数で払う。

24回四国作業療法学会は、徳島県小松島病院の井上先生

3年に1回はリーダー研修会を行う予定。

愛媛：6月24日に役員改選。その後に四国支部の副支部長などが決定する。

学会評議員会：四国学会で会員確認は各県士会事務局に問い合わせる。

会員、非会員の受付を作成。一般・他職種は会費を安く設定。一般・他職種の受付時に守秘義務の問題があるので説明と誓約書にサインをもらうようにしていく。

第10回協会・都道府県士会合同役職者研修会の開催について植野会長出席、松本事務局長も出席

香川県介護支援専門員協議会理事会について前田副会長から報告があった。

(社)香川県作業療法士会 常任理事会 〈第3回〉

日 時：平成24年6月25日(月) 19:15~20:50

場 所：四国医療専門学校

出席者：植野英一、前田悠志、松本 勉、松本嘉次郎

【検討議題】

1. 常任理事の報告

都道府県連絡協議会など：会長より

都道府県連絡協議会総会報告：(別紙参照)次回は7月27日、28日の予定。

今後も協会との連携や情報交換をしていく方向。

福祉用具相談支援システムの導入について

制度対策部 福祉用具対策委員会 北島氏より各士会より

福祉用具に長けた方を推薦していただきたい。複数名でも構わないが代表者は1名決めていただきたい。

→代表者 松本嘉次郎

協会から：テキスト販売の要望。士会のHPへ掲載依頼。了承した。

高松刑務所の作業療法士依頼の件：事務局長より

依頼に対して了承。講師として、植野、前田、松本嘉次郎で行う。

一般社団法人徳島県作業療法士会の祝賀会報告(前田副会長)祝賀会の報告が行われた。

2. 学術誌および学術部の件

7月5日までに採決を事務局までに連絡する。

3. 協会の強制退会の件

県士会事務局より、協会の強制退会者には連絡をして、会費納付に關しての連絡を入れる。

4. 定款変更の件

後日に定款および組織図について招集し検討していく。

7月21日(土)午前予定。

(社)香川県作業療法士会 部局長会 〈第1回〉

日 時：平成24年4月23日(月) 19:00~21:00

場 所：四国医療専門学校

出席者：植野、松本(勉)、前田、池知、石井、小松、戸田、七條(代理出席)、徳永、長田、松本(嘉)、田埜

欠 席：香川、木村

【報告】

1. 総会について

修正などがある場合は、今週中までに訂正を事務局に連絡。財務部長が谷淵先生から徳永先生へ交代。

2. その他

常任理事会の報告を植野会長から行われた。特に問題なく承認された。

各部からの報告

福利部：新人周知会5月~6月で行う。昨年同様の形で行う。各部の年間計画や部の紹介をA3程度にまとめて5月20日までに戸田福利部長まで送る。

啓発部(別紙)：年間計画に変更なし。部員の退部・休部および新規部員の報告がなされた。事業内容の概要報告がなされ、次回の啓発部のスケジュールについて報告された。

学術部：6月3日に第1回学術研修会を実施予定。

保険部：報告なし

事業部：第1回部会を4月18日(水)にて実施。講師の職場が変更された。

教育部：6月10日に第1回教育部共通研修会を開催。

財務部：今年度の学術部、事業部、教育部、啓発部、事業部、保険部、などに活動費を本日渡していく。

今週の木曜日会計の説明会についての参加の有無を財務部の谷淵先生まで連絡する。

振込み用紙の印刷と会員への郵送を議案書と一緒に送ってほしい。

事務局：退会、異動について報告された。

学会

平成25年1月20日(日)

会場：アイレックス

市民公開講座形式にて講師の先生をお呼びしていく。

部員の増員の人数などがあれば事務局に連絡をする。部長各自でお願いするのも可能。

事務局からのお知らせ

1. メール配信の不具合について

事務局では、会員への情報発信についてメール配信で情報を提供しております。

携帯電話やPCへの配信の際分野ごとに一齐送信で登録している会員の方々に情報をお送りしていますが、現在下記の問題点があり、会員の皆様のご協力が必要です。

- ① 携帯アドレスの方で、パソコンからの受信設定を拒否されている場合があります。メールが送れない状態です。ドメイン指定受信などの迷惑メール対策設定をしている可能性があります。
- ② 分野ごとの一齐送信のため[Spamメール]や迷惑メールと認識されている可能性があります。送れない方が急増しております。
- ③ アドレスで国際基準から外れているアドレスにはメール送信が出来ないということが起きています。@の前にドットなどがあるアドレスの方には送れていない状態です。(他にも基準が色々あるようですが)

様々な問題で登録者全ての会員へスムーズに情報配信が出来ていない状態です。事務局のPCとともに職場のPCと2台を使用し分散してお送りするようにはしているのですが、1回の送信に約40分程度の時間を要しています。

そこで、会員の方にはお願いですが、①携帯電話でのアドレスの方は事務局アドレスの受信設定を受信可能な設定に変えていただきたいと思います。②パソコンアドレスの方も事務局メールの受信設定で複数メールを受信可能にさせていただきたいと思います。

ご協力を宜しくお願いいたします。

2. メール配信希望の方へ((社)香川県作業療法士会HPのトップページよりお申込下さい)

- ①希望配信先について教えて下さい。

⇒(回答例) 個人へ 施設(職場PCへ) 個人と施設(職場)両方へ

- ②希望配信先のメールアドレスを教えてください。

⇒ 氏名 メールアドレス 使用機器(携帯 or PC)※職場名

※施設の場合は施設のメールアドレスのみを記載して下さい。

※携帯アドレスでも受信可能ですが、情報量がパソコンと比べて少なくなります。

- ③メール送信者および施設名を最後にご記入下さい。

※ 会員限定のメール情報の配信ですので、県土会員以外の方は使用できません。

※ ご希望の際は氏名と職場名を必ずご記入下さい。

問い合わせ先

(社)香川県作業療法士会事務局
四国医療専門学校 作業療法学科内 松本 嘉次郎
事務局アドレス: kagawa-ot@star.ocn.ne.jp

財務部連絡

【香川県作業療法士会 平成24年度 会費納入がお済みでない方へのお願い】

社団法人香川県作業療法士会では、各部・委員会で様々な活動に取り組んでいます。各事業・活動は、作業療法の啓発や会員の学術・技能向上などを目的に実施されるもので、主に会員の年会費によってまかなわれております。今年度の会費納入がまだお済みで無い方は、下記の通りに会費の納入をお願いいたします。

1. 納入金額

8,000円(平成24年度会費) 都道府県作業療法士会連絡協議会 四国支部会費含む

2. 振り込み先

7月以降はコンビニネットでの支払いはできません。

下記の口座へ振込みをお願いいたします。

百十四銀行 県庁支店

口座番号：普通 0993345

加入者名：社団法人 香川県作業療法士会 会長 植野 英一

※ATMからの振込みの場合は氏名及び施設名を必ず入力してください。

※通帳記載文字数は濁点も数えて12文字までですので、必ず「氏名」→「施設名」での記入をお願いします。空欄不要です。

※百十四銀行のキャッシュカードで百十四銀行のATMを使用した場合の振込みに限り手数料無料です。

問い合わせ先

財務部長 徳永 謙一

穴吹リハビリテーションカレッジ

TEL：087-815-3300 FAX：087-815-2100

Mail：kenichi-tokunaga@anabuki.ac.jp

平成24年度一般社団法人日本作業療法士協会定時社員総会 報告

日本作業療法士協会代議員(香川) 前田 悠志

平成24年5月26日、笹川記念会館国際会議場(東京)で総会が開催されました。詳細はJJAOT2012.7をご覧くださいとわかりやすいと思います。今回は代議員制となって初めての総会ということで、各県代議員が参集する中、香川県からも3名の代議員が出席しました。平成23年度事業、決算報告があり賛成多数で可決されました。続いて平成24年度事業計画、予算案の報告があり、その他代議員から質問などあり活発な総会となりました。協会の5・5計画も集大成の1年となり、地域への作業療法士の拡充の件、広報活動の件、2014年WFOT大会の件など協会が取り組むべき課題も多いことが改めて確認できました。

O Tが60,000名強、協会員42,000名余の現在、この先10年後も20年後も活躍が期待され、職域、職場、待遇が保障されるにはどうしたらいいでしょうか。日々の臨床+α何か必要ではないでしょうか。それは協会に関心を持ち、協会がしてくれることは何か、自分が協会にできることは何かを考えることが重要ではないでしょうか。うまく活用し個人も組織もレベルアップできたら何よりです。協会に対しての疑問やご意見がありましたら、協会事務局に問い合わせてもらって構いません。また県内の代議員におっしゃっていただいてももちろん構いません。学会、研修会時お気軽に呼び止めてください。あなたのご意見で協会が変わるかも?今後ともよろしくお祈りします。

事務局連絡

異動 永江 史代 (回生病院⇒自宅)
 豊嶋 大吾 (ケアセンター田町⇒かつが整形外科クリニック)
 和泉 洋介 (ロイヤル三好⇒プライマリケア訪問看護ステーション)
 鎌田 雄大 (橋本病院⇒滝宮総合病院)
 鶴川由佳理 (広瀬病院⇒川口医院)
 平野 美香 (赤沢病院⇒自宅)
 山崎 貴士 (ウツミ整形⇒麻田総合病院)
 林 友里恵 (麻田総合病院⇒華山ファミリークリニック)
 酒井 智子 (訪問看護ステーションあした⇒自宅)

入会 宮本 梨菜 (リハクリおさか) 丹下 梓 (回生病院)
 内池 友美 (おさか脳神経外科) 間島 礼香 (香川大学医学部附属病院)
 馬場 広志 (かがわ総合リハビリテーションセンター) 塩田妃沙子 (回生病院)
 亀山 美穂 (香川大学医学部附属病院) 山下 翼 (回生病院)
 中西 美里 (介護老人保健施設 やすらぎの森) 宮崎 仁美 (屋島総合病院)
 月本 好美 (赤沢病院) 下川 麻希 (岩本病院)
 藤本 鮎子 (デイサービス夕風) 西城 悠加 (永生病院)
 石村 慈 (社会保険栗林病院) 上所 美穂 (岩本病院)
 安西 博章 (回生病院) 黒田 若菜 (特別養護老人ホーム 珠光園)
 和泉 純 (赤沢病院) 藤田 元 (高松平和病院)
 池田 朋世 森 一祥 (西香川病院)
 多田奈津美 (高松赤十字病院) 土居 亮平 (橋本病院)
 渡田亜裕美 (永生病院) 三好 泰子 (キナシ大林病院)

退会 十河 彩子 (香川大学医学部附属病院)
 友安 青子 (高松医療センター⇒呉医療センター)
 高城 実佳 (橋本病院⇒徳島県 医療法人倚山会田岡病院)
 寒川 拓実 (橋本病院⇒徳島県 医療法人倚山会田岡病院)
 萩田 愛美 (三宅医学研究所附属三宅リハビリテーション病院)
 中村 涼子 (高松協同病院)

■(社)香川県作業療法士会ニュースNo.56■

編集担当 伊賀智子・津川真智子・松永智香・大嶋祐輝・清家庸佑